

観光客行動歴分析レポート

2023年3月29日

令和4年度DX観光客動態調査事業

沖縄県 文化観光スポーツ部 観光政策課

委託先

【沖縄型DX観光戦略策定プロジェクト（共同企業体）】

一般財団法人沖縄ITイノベーション戦略センター

Vpon JAPAN株式会社

目次

CONTENTS

01 事業概要 3

02 分析方針及び手法 6

03 基礎的動態調査 15

04 着目動態調査 110

05 検索データ分析 240

06 消費データ分析 271

07 SNSデータ分析 294

08 戦略立案 314

01 事業概要

業務名

「令和4年度DX観光客動態調査事業委託業務」

期間

令和4年6月9日から令和5年3月29日

事業目的

観光客の属性別に行動歴等を調査・分析することでそのニーズを把握し、地域資源を活かした観光ツアーの造成や観光コンテンツの開発、誘客プロモーションに活用するなど、ターゲットマーケティングの展開に繋げる。これにより、県域内での観光客の平準化を図り、安全・安心で快適な誰もが楽しめる沖縄観光を推進し、観光客の満足度向上、ひいては観光収入の増加を図ることを目的とする。

事業概要

本事業は、沖縄県を訪れた観光客の携帯電話のGPS位置情報等を利用して、観光客が訪れた観光地や観光ルート、滞在時間などの行動歴等を、居住地、性別、年齢の属性別、季節毎に調査分析を行う。

調査・分析の対象

国内観光客

調査・分析方法

携帯電話のGPS機能を活用した人流データやSNSデータ・WEB検索データ・購買データを活用し、観光客の属性や季節毎にどのような特性があるのか調査分析を行う。

行動歴データ標本数

30,000数以上

全体概要

背景

携帯電話等のGPSを活用した観光客の行動歴データや購買データ等のビッグデータ、ICT等デジタル技術の発展

課題

多彩かつ質の高い観光に向けたDXを推進
多様な市場に対応した効果的な誘客活動の展開

目的

国内観光客の行動歴等を調査・分析することでそのニーズを把握し、地域資源を活かした観光ツアーの造成や観光コンテンツの開発、誘客プロモーションに活用するなど、**ターゲットマーケティングの展開**に繋げる。

調査・分析結果サマリー

沖縄県に関する各種データの分析から、見えてきた課題と今後に向けた示唆のサマリー。

スコープ	①基礎的動態調査	②着目動態調査-1	②着目動態調査-2	③検索データ分析 ④消費データ分析 ⑤SNSデータ分析
分析結果 考察	<ol style="list-style-type: none"> 1. 季節に左右されにくい観光周遊傾向 ✓ 多くの観光客は季節によって訪問する観光地を大きく変えることはなく一定の地域・観光施設を訪問 2. 離島における滞在日数向上の可能性 ✓ 離島訪問者は平均訪問日数が長い傾向が確認された 3. 沖縄周遊拠点地域の確認 ✓ 観光客は1回の滞在で那覇市、恩納村、本部町、名護市、北谷町、豊見城市に多く訪問している傾向が確認された 4. 2019/2022年度の訪問傾向の変化（北谷町・与那国町） ✓ 北谷町…2022年度は訪問割合が増加。SNSデータ等によりイベントやエリア拡大による影響であると考察 ✓ 与那国町…2022年度は平均訪問日数が増加。SNS・検索データよりドラマ撮影、施設開業、テレビ番組の影響と考察 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 属性分析 ✓ 「大都市で活躍する高所得者層」は、他の属性より離島を訪問する傾向 2. 富裕層の特性 ✓ 「大都市で活躍する高所得者層」は高価格帯リゾートホテルに滞在し、繁華街をよく訪問する傾向 ✓ 「高級住宅地の富裕層」は大規模リゾートホテルに滞在し、子供の学びにつながる施設をよく訪問する傾向 3. 長期滞在する富裕層の特性 ✓ 高級ホテル、Villaに滞在し他の施設への訪問は少ない 4. 離島を周遊する旅行者の特性 ✓ 石垣島-竹富町（竹富島、西表島など）離島周遊ルートの定着 5. 北部地域を周遊している観光客の特性 ✓ 「高級住宅地に住む富裕層」が多く北部に訪れる傾向 	<ol style="list-style-type: none"> 6. 夜間に行動している観光客の特性 ✓ 南部・北部の一部地域では夜間は宿泊施設のみ滞在。中部では北谷町、宜野湾市、沖縄市で夜間滞在が見られる 7. 4~6日滞在する観光客の特性 ✓ 「都市部の会社員」は4~6日滞在が多い傾向全体的に大型リゾートホテルを好んで訪問する傾向が高い 8. 史跡・名勝地訪問者の特性 ✓ 「都市周辺・地方都市の豊かな中高年」にやや多く訪問されている傾向 9. 東海岸地域を周遊している観光客の特性 ✓ 東海岸地域訪問前後に西海岸の人気観光地へ訪問する傾向 10. スポーツ施設訪問者の特性 ✓ プロ野球キャンプ時期の2月は野球関連施設の人气が圧倒的。 ✓ 2019年の高校総体時期に、地方からサッカー施設等への訪問者が増加 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 検索データ分析 ✓ 2019、2022年度ともに「格安」が沖縄旅行との同時検索上位キーワード ✓ ホテル周辺飲食店等の検索が多い 2. 消費データ分析 ✓ 2022年度は今帰仁村でのカード利用額が533%増加。2020年以降の古宇利島ホテル開業が影響していると考察 ✓ 沖縄訪問者は男女ともに40~50代の利用額が高い ✓ 2022年度は年収1500万以上旅行者の恩納村での利用額が大幅に増加。高級ホテル開業が影響していると考察 3. SNSデータ分析 ✓ 食に関するポジティブ投稿が多く、レンタカーやタクシーなど2次交通に関するネガティブな投稿も確認された
全体サマリー	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 沖縄観光で国内観光客は季節・属性に関わらず那覇市、恩納村、本部町、名護市、北谷町、豊見城市を中心に訪問している。周辺市町村はこれらの沖縄周遊拠点からの導線を意識したマーケティングが有効になると考えられる。 ✓ 観光収入増を図るためのターゲットとして「大都市で活躍する高所得者層」へ高級ホテル、Villaで長期間ゆったり過ごす旅、高価格帯リゾートホテルに滞在し、繁華街や人気観光スポットをめぐる旅、「高級住宅地の富裕層」には大規模リゾートホテルに滞在し、テーマパークや子供の学びにつながる施設をめぐる旅を訴求していくことが有効。 ✓ 消費データ分析より、国内観光客は男女ともに40~50代の消費額が高いことが分かった。また、検索データ、SNSデータより旅ナカでは食に関する需要を確認した。 			

02_分析方針及び手法

02 分析方針及び手法 | 実施フロー及び分析データ

■ 実施フロー



■ 分析データ

分析対象	データ	調達先
観光動態データ	GPS位置情報	株式会社Agoop
SNSデータ	Netbase(Twitter、Instagram等)	TDSE株式会社
消費データ	クレジットカード	三井住友カード株式会社
検索データ	DS.INSIGHT(Yahoo)	ヤフー株式会社

02 分析方針及び手法 | データ収集・分析スキームの全体概要

本事業では5種類のデータ収集・分析を実施

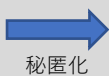
収集・分析 スコープ	① 基礎的動態調査	② 着目動態調査	③ 検索データ分析	④ 消費データ分析	⑤ SNSデータ分析
調査目的	<ul style="list-style-type: none"> コロナ前と比較して、令和4年度に沖縄県を訪れた観光客の行動歴がどう変化しているか調査する。 毎年度同じ項目を調査することにより、統計の継続性を確保し、経年変化等を把握できるようにする。 	観光収入の増に繋がりそうな観光客の特性に着目し、人流データ等を分析することでターゲットや訴求コンテンツなどを把握する	検索エンジンにて沖縄旅行キーワードと同時検索されているワードや場所に着目した分析を行い旅行者のインサイトを把握する	沖縄旅行者のクレジットカード決済データを活用した消費行動を属性別・市町村別で把握。	SNSデータを活用し、沖縄観光に関する投稿を内容、時間、属性別に調査し、沖縄観光について旅行者の反応を把握
データソース	GPS位置情報データ (Agoop社)	GPS位置情報データ (Agoop社)	DS.INSIGHT (Yahoo JAPAN社)	クレジットカード 決済データ (三井住友カード社)	ソーシャルリスニング (Twitter)
調査項目	訪問分析 (訪問時期/訪問日数/平均訪問日数/訪問施設等) 移動分析 (エリア相関/初日/中日/最終日等)	属性分析/富裕層分析/長期滞在富裕層分析/離島周遊者分析/北部周遊者/夜間行動者分析/4~6日滞在する観光客分析/史跡・名勝地訪問者分析/東海岸周遊者分析/スポーツ施設訪問者分析	同時検索/キーワード検索都道府県別/キーワード検索前後の検索ワード/男女別/年代別/時期別/市町村別	カード決済利用額/利用件数/平均利用額/男女別/年代別/家族構成別/年収別/特定エリア決済前後比較	投稿分析/ワードクラウド/県内投稿場所/時期別
取得する示唆	観光客の訪問や移動状況に関する全体的な傾向を掴む	<ul style="list-style-type: none"> 属性情報に紐づいたテーマ別周遊傾向 ペルソナの抽出やコンセプトの策定 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄観光のトレンド 属性別関心事 旅ナカで求めている情報 	<ul style="list-style-type: none"> 旅ナカでの消費行動 属性別消費傾向 年収別消費傾向 エリア別消費傾向 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄観光に関する感情や感想 投稿場所/時期別のトレンド

02 分析方針及び手法 | データ①観光動態データ

データ取得概要

データの特徴	Agoop社のGPS位置情報データ 人の流れを「点」で把握可能な流動人口データ。 分単位・緯度経度単位で細やかに把握も可能。
収集方法	スマートフォンのアプリから収集
収集キャリア	キャリアフリー
取得期間	①2019年4月-2020年2月 ②2022年4月-2023年2月
分析対象データ	沖縄県全体の取得データから任意の指定エリアを調査
分析対象者	国内旅行者
調査エリア	沖縄県内
取得データ	①2019年4月～2020年2月：122,344 uuid ②2022年4月～2023年2月：62,626 uuid

■uuidとは
Universally Unique Identifierの略。
スマートフォンアプリから取得するGPS位置情報のユーザ識別が可能。本分析ではuuidをもとに訪問者数のカウントを行う。



秘匿化

```
0001497e503d37e5a2c0809
2a1ed97a4ed3f85fee81da4e
64040d496dd82c245e6d9ea
df430c8172f371618aad6c67
92
```

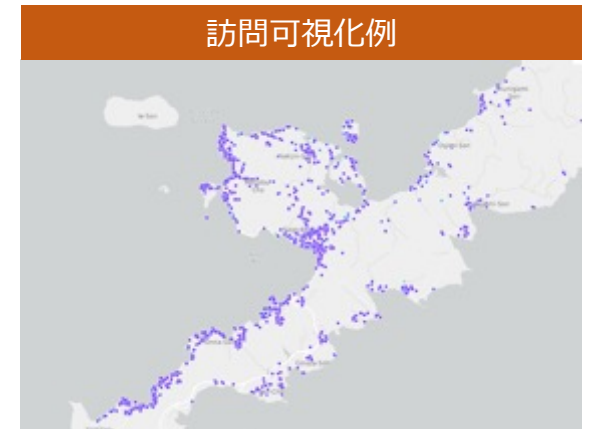
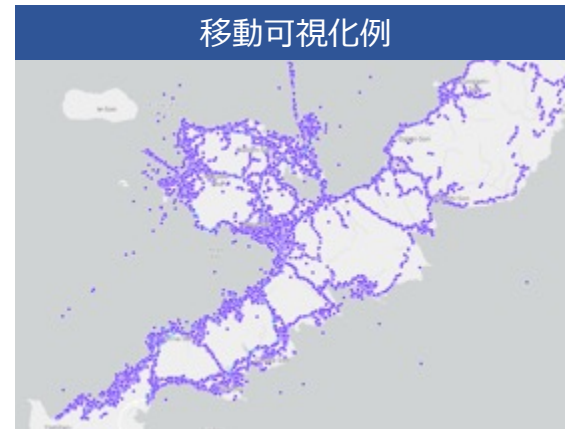
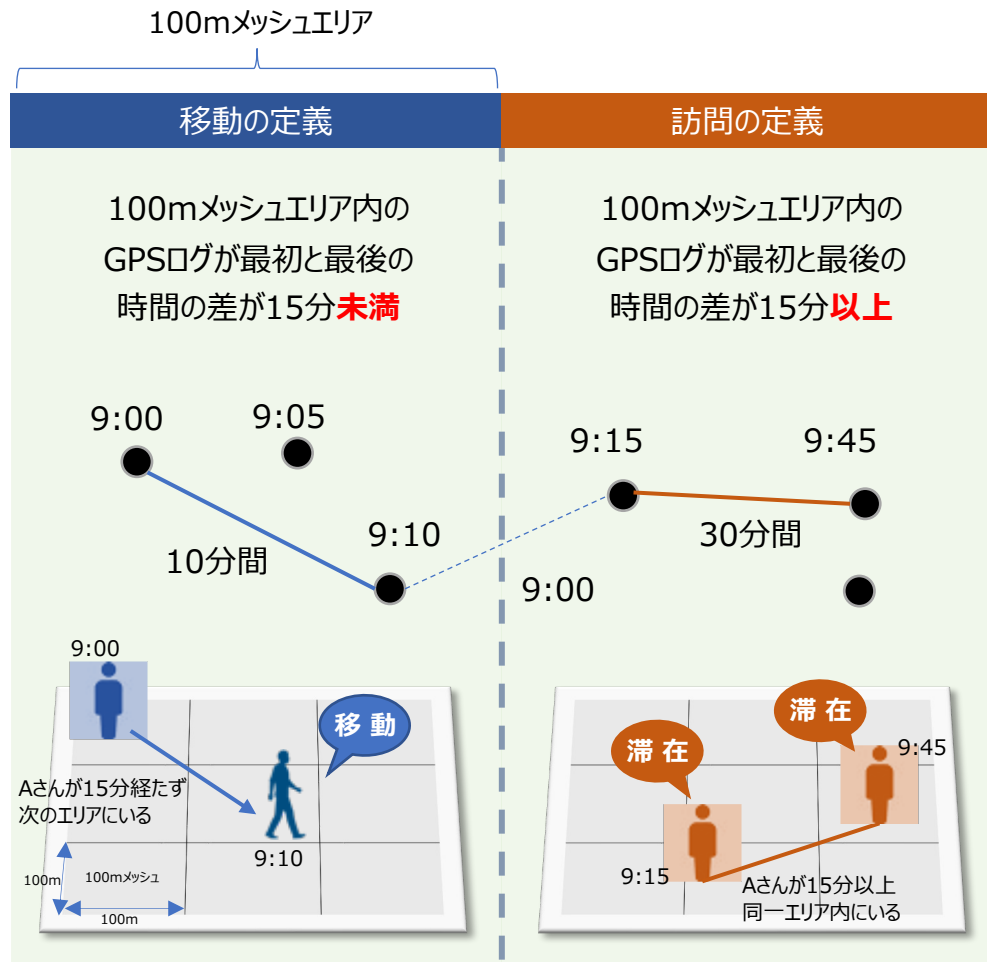
[uuidの例]

調査の手法

カテゴリ	小カテゴリ	区別	内容
訪問分析	訪問時期	(1) エリア合計 (2) 市町村別	対象エリアにいつ訪問したか
	訪問日数	(1) エリア合計 (2) 市町村別	対象エリアに何日訪問したか
	平均訪問日数	(1) エリア合計 (2) 市町村別 (3) 月別	対象エリアの平均訪問日数
	訪問施設分析	(1) 全体 (2) 昼夜別 (3) 四半期別 (4) 人気施設	訪問箇所等のランキング
移動分析	エリア相関	(1) 四半期別 (2) 市町村別	対象エリアを訪れたユーザーを100%として、何%が他のエリアを訪れたか
	初日周遊	市町村別	一回の旅の中で初日の訪問周遊エリア
	ナカ日周遊	市町村別	一回の旅の中でナカ日の訪問周遊エリア
	最終日周遊	市町村別	一回の旅の中で最終日の訪問周遊エリア
	移動ルート	市町村別	旅行者の移動傾向を知る。
着目分析	属性分析	性別居住地年代等	どんな人が訪れたか
	富裕層分析	(1) 訪問時期 (2) 訪問場所	高所得者はどこを周遊しているか
	長期滞在 富裕層分析	(1) 訪問時期 (2) 訪問場所 (3) 属性別	長期滞在する富裕層の特徴は
	離島周遊者分析	(1) 移動ルート (2) 属性	どんな人がどのように移動したか
	北部周遊者分析	(1) 世界自然遺産登録前後比較 (2) 属性別	世界自然遺産登録前後の人流 属性別訪問者
	夜間行動者分析	(1) 移動 (2) 訪問	夜間の人流及び訪問先
	4日~6日滞在する 観光客分析	(1) 属性別 (2) 訪問場所	どんな人が4~6日滞在していたか
	史跡・名勝地訪問者分析	(1) 属性別構成比 (2) 属性別	どんな人が沖縄の文化に関心を持っているか
	東海岸周遊者分析	スポット別人気ルート	どのように東海岸を周遊しているのか
	スポーツ施設訪問者分析	(1) 協議/月別訪問者 (2) 属性別	どんな人がスポーツを目的に訪問しているのか

02 分析方針及び手法 | 人流データの各単位の定義

- ◆ GPS位置情報の取得時間のログをもとに[移動]と[訪問]の定義を以下の通り定める
- ◆ 最小分析エリアは国土交通省が定めるメッシュデータに基づいて算出した[100mメッシュ(1/10細分メッシュ区画)]とする



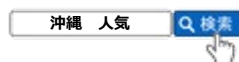
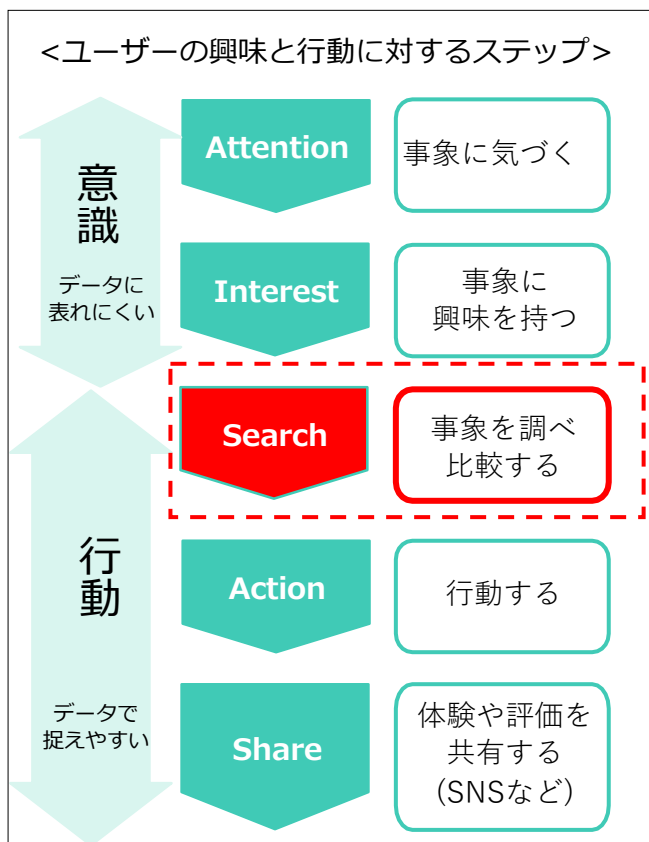
■メッシュデータとは
地図上の情報をデジタル化したり各種統計情報をとるために地図上の経緯度方眼として定められた地域メッシュのことです。
国土数値情報のメッシュデータは、総務省（旧総務庁）が定めた「統計に用いる標準地域メッシュおよび標準地域メッシュコード」に従って、それぞれの区域に関する統計データを編集したものです。



[国土数値情報より(国土交通省)]

02 分析方針及び手法 | データ②検索データ

「Yahoo!Japan」の検索データを活用して興味関心ワードを確認。
SNS投稿データだけではなく、「興味」と「行動」に直結している検索データの分析も併せて実施。沖縄及び各離島に関する興味関心毎を分析することで潜在的なニーズを発掘。



沖縄に関連したキーワード、年代、年代別などの属性がわかります



一緒に検索されたキーワードが可視化され、ひと目でわかります



どの地域で検索されているか傾向がわかります



検索した日の前後で何を検索したか傾向がわかります



離島毎に検索されてるキーワードの違いや、季節ごとに検索されてるワードの違いなどの傾向を調べることが可能です。

分析の目的

エリア内の消費動向を把握

いつ、どんな人が、どこで、どんな業種で、いくら決済しているか、クロス集計しながら分析

観光消費額、消費単価など指標ランキングを作成

データからわかること

属性別分析

周遊傾向分析

富裕層分析 など

- ✓ 業種別
- ✓ 性年代別、家族構成別
- ✓ 年別、月別
- ✓ 消費件数
- ✓ 消費金額

施策に反映できること

他都道府県から誘客施策を実施する際に、だれをターゲットにして実施するかを見極める

エリア内で何が消費されたのかまた流入直前直後に消費された導線を追うことができる

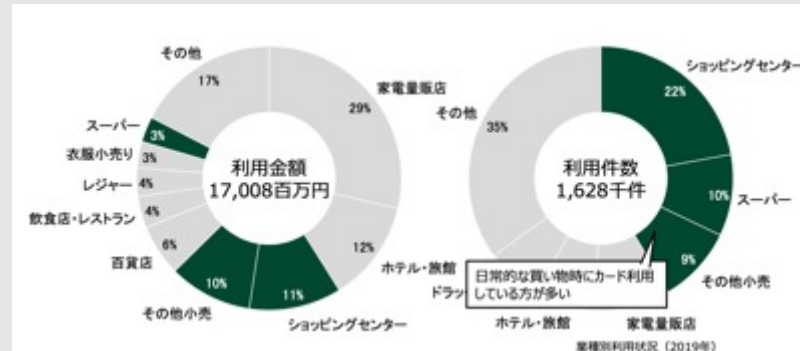
利用額の多い特定セグメントを抽出、還元事業等のメインターゲットを絞ることができる

データ取得概要

クレジットカード会員数(47,540,000人)と、業界トップシェアを誇る「三井住友カード株式会社」の購買情報をもとに消費行動の分析を行います。また、加盟店業種も33種と多岐にわたっているため、人流データ等異なる属性のデータと掛け合わせることで、より精度の高い観光消費に関連する分析が実現可能です。

期間とエリア：沖縄県内消費2年間分
シェア率：日本人のうち約2,000万人

データイメージ



02 分析方針及び手法 | エリアと市町村の分類について

- ◆ 沖縄県の分析対象を整理するにあたり、エリアを「南部、中部、北部、離島」の4エリアに分類
- ◆ エリア別の市町村は以下の通り

citycode	市町村名	エリア	citycode	市町村名	エリア	citycode	市町村名	エリア
47207	石垣市	離島	47201	那覇市	南部	47209	名護市	北部
47214	宮古島市		47210	糸満市		47301	国頭村	
47315	伊江村		47212	豊見城市		47302	大宜味村	
47353	渡嘉敷村		47215	南城市		47303	東村	
47354	座間味村		47348	与那原町		47306	今帰仁村	
47355	粟国村		47350	南風原町		47308	本部町	
47356	渡名喜村		47362	八重瀬町		47311	恩納村	
47357	南大東村		47205	宜野湾市		47313	宜野座村	
47358	北大東村		47208	浦添市	47314	金武町		
47359	伊平屋村		47211	沖縄市				
47360	伊是名村		47213	うるま市				
47361	久米島町		47324	読谷村				
47375	多良間村		47325	嘉手納町				
47381	竹富町		47326	北谷町				
47382	与那国町		47327	北中城村				
			47328	中城村				
		47329	西原町					